

2026 年度日本不育症学会認定医試験のご案内

日本不育症学会認定医制度の認定医制度規則・細則に基づき、日本不育症学会認定医の資格認定審査を以下のように実施いたします。学会員で認定審査を希望される先生方におかれましては、下記受付期間中に申請くださいますようお願ひいたします。

2025 年 12 月 2 日

日本不育症学会理事長 杉浦真弓
日本不育症学会認定医委員会

記

申請するにあたり、予め日本不育症学会ホームページ (<http://jpn-rpl.jp/>)、認定制度の項を十分に参照し、書式は HP よりダウンロードしてください。

1. 受験資格

- 1) 産婦人科専門医を有すること。
- 2) 日本産科婦人科学会の見解を遵守していること。
- 3) 申請時において日本不育症学会（以下、学会という）に 3 年以上継続して所属しており、会費を完納していること。（注：学会設立以前に不育症研究会に入会していた者はその期間も含むことができる）
- 4) 不育症における臨床経験があること。すなわち、不育症に関連する検査、診断、管理の経験が 15 例以上あること（本学会入会前の期間も含む）。
- 5) 過去に筆頭著者もしくは責任著者としての不育症に関連する論文発表（註 1）、または、筆頭演者として不育症に関連する学会発表が合わせて 3 つ以上あること。（本学会入会前の期間も含む）。ただし内容が互いに大きく重複していると判断されるものは認めない。

2. 試験日程

日時：2026年6月14日（日）

場所：名古屋市立大学医学部講義室（名古屋市瑞穂区）※予定

午前中に筆記試験・面接を行う。時間と内容の詳細については受験者に後日通知する。

3. 申請受付期間

2025年12月2日～2025年12月25日（木）必着。下記（4.申請書類）に示す書類を揃えてメールで事務局に送付すること。

4. 申請書類

日本不育症学会ホームページより様式1～4、8をダウンロードして使用すること。

1. 不育症認定医新規認定申請書（様式1）
2. 履歴書（様式2）
3. 産婦人科専門医の認定証（写し）
4. 診療した不育症症例の詳細・診療担当患者一覧表（様式3）
5. 不育症に関連する学会発表を証明できるもの（抄録集の表紙および抄録部分などまたはそれに準ずるもの）（写し）、または不育症に関連する論文（写し） 計3つ。
ただし内容が互いに大きく重複していると判断されるものは認めない。
6. 過去3年以内の研修認定単位4単位の受講証（修了証）（写し）
7. 認定審査料20,000円の払込金受領書（写し）
8. 新規認定医申請のための提出書類確認表（様式4）
9. 誓約書（様式8）

6. 書類の提出について

原則として全てPDFに変換し事務局へ電子メールで提出。紙媒体のものも可能な限りスキャンしPDFファイルに変換して送付すること。それができない場合はWordファイルで電子メールで提出、困難な場合は紙媒体の郵送も受け付ける。

*Word文書をPDFに変換する方法：ファイル→名前を付けて保存→ファイルの種類をクリックし「PDF」を選択し保存。紙媒体はスキャナーがあればPDFを選択して保存。

7. 審査料

20,000 円

振込先：日本不育症学会事務局

あいち銀行 桜山支店（店番 202） 普通 2069304

*振込人名は会員名で、手数料はご自身負担でお願いします。

8. 提出先

原則として電子メールで事務局（下記のアドレス）へ送付すること。書類提出と審査料振込の確認後に申請確認のメールを7日以内に事務局より送信する。

宛先：日本不育症学会事務局 ogikyoku@med.nagoya-cu.ac.jp

郵送先（メールで送付できない場合に限る）：

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

名古屋市立大学医学部産婦人科教室内 日本不育症学会事務局

9. 合格通知

2026年7月末までに本人へ認定証を送付するとともに学会ホームページで公開する。

10. 認定医の有効期間

交付の日から、交付の年数に5を加えた年の3月31日までとする。（例：2025年8月1日認定の場合は、2030年3月31日まで）

11. 認定医制度に関する問い合わせ先

日本不育症学会事務局 ogikyoku@med.nagoya-cu.ac.jp

*お問い合わせはメールにてお願いいたします。

以上